

今、何の病気が流行しているか！

【感染症発生動向調査事業から】



KAWASAKI CITY

平成26年12月29日（月）～平成27年1月4日（日）〔第1週〕及び平成27年1月5日（月）～1月11日（日）〔第2週〕の感染症発生状況

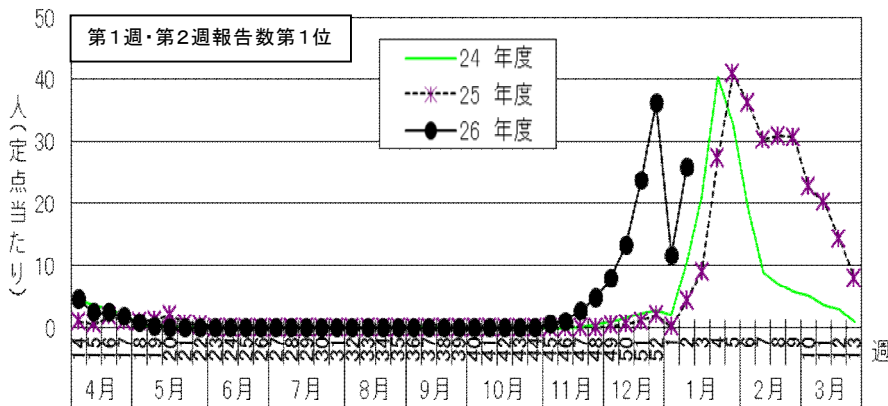
第1週及び第2週で定点当たり患者報告数の多かった疾病は、1)インフルエンザ 2)感染性胃腸炎 3)A群溶血性レンサ球菌咽頭炎でした。

第1週は年末年始の期間であり、多くの医療機関が休診であったため、全ての疾患で報告数が減少しました。

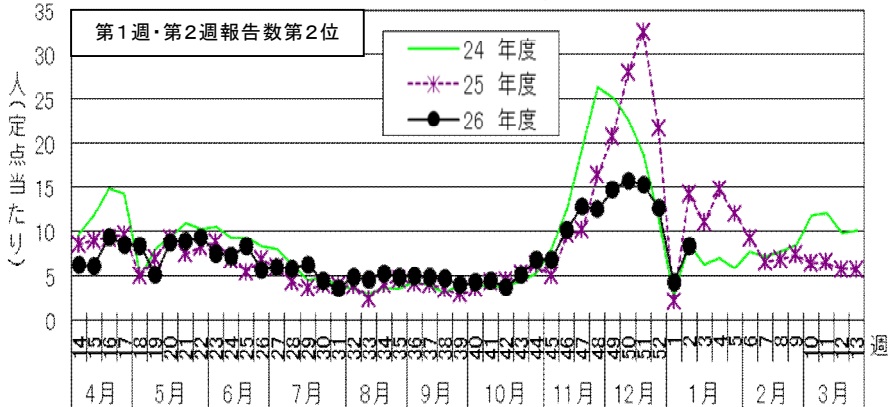
第2週は、インフルエンザの定点当たり患者報告数が25.78人となり、例年よりかなり高いレベルで推移しています。再度流行発生警報基準値（定点当たり30人）を超える可能性がありますので注意が必要です。



インフルエンザ発生状況(3年間)



感染性胃腸炎発生状況(3年間)



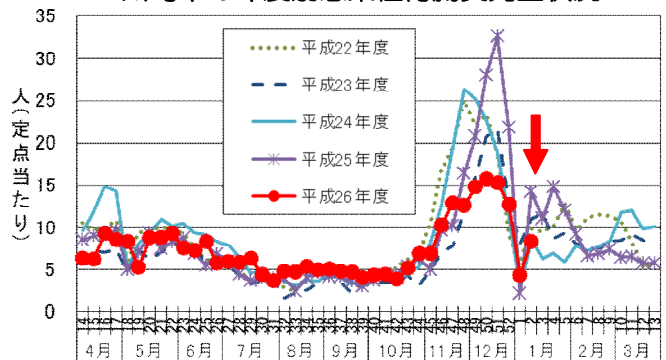
感染性胃腸炎にもご注意を！

年末年始にかけてインフルエンザの流行が全国的に注目されていますが、冬に流行する疾患として、「**感染性胃腸炎**」にも注意が必要です。

健康安全研究所には、昨年10月以降、感染性胃腸炎が疑われる患者の検体が128件搬入されました。うち62件（48%）からノロウイルスが検出されています。ノロウイルスはGI（1～8）とGII（1～19）の2種類に分類されますが、今シーズンはGII.4という昨シーズンに流行したのと同じ型のウイルスが多く検出されました。

散発的な発生だけでなく、**感染性胃腸炎の集団発生も報告されています**ので、日頃からトイレの後や食事の前の手洗いを徹底するなど、感染予防を心がけましょう。

川崎市の年度別感染性胃腸炎発生状況



手洗いのとき洗えていますか？

- 指先
- 指の間
- 爪の間
- 手首
- 親指の周り